

保守基準表

○ 点検、◎ 修正又は交換

区分	点検項目		毎週	毎月	6ヶ月	1年	2年	4年	8年	推奨交換(年)	備考
	点検部	作業内容									
運転	エンジン作動確認運転										
		毎週1回無負荷運転(10分) 毎月1回負荷運転 (1/2 節以上で15~30分)									
エンジン本体	バルブクリアランス 外回りのボルトナット 外観 排気の状態 振動・異音・異臭 エンジン本体	点検調整 点検増し締め 油、水、燃料漏れ 排氣色、ガス漏れ 異常有無点検 交換			○						
					○						
潤滑油系統	エンジンオイル オイルフィルタ オイルバイパスフィルタ オイルクーラ オイルポンプ 潤滑油圧力 圧力ガバナオイルフィルタ	油量点検補給 水、燃料混入有無点検 交換 エレメント交換 分解・洗浄 汚れ・目詰まり・漏水有無確認 変色有無外観検査 点検・調整 エレメント交換	○	○	○	○	○	○	○	2 1年目の分析結果による A重油仕様の場合は、6ヶ月で交換	1
					○	○	○	○	○	20	
燃料系統	燃料タンク 燃料フィルタ ノッチワイヤ式 燃料フィルタ ペーパー式 燃料噴射ポンプ ノズルチップ 噴射タイミング 燃料入口、戻り口ホース	油量点検 水抜き 内部洗浄 ターニング 水抜き 洗浄 水抜き エレメント交換 ラックの動き確認(運転時) 分解点検・テスト 噴霧、噴射圧力点検調整 点検調整 点検・交換	○	○					○	20 A重油仕様の場合は、6ヶ月で交換	2
					○				○	20	
冷却水系統	水ポンプ ファン サーモスタット 冷却水レベル ラジエータ オイルクーラ 冷却水パイプ インタークーラ(アフタ)	点検及びベルト張り、給脂 カーバルシール及びハーリング交換 点検及びベルト張り、給脂 点検 点検 冷却水交換 フィン清掃 目詰まり、点検・清掃 内部点検 目詰まり、点検・清掃				○	○	○	○	20 不凍液濃度調整 20 20 20 20	20 20 8 20 20 20

○ 点検、◎ 修正又は交換

区分	点検項目		毎週	毎月	6ヶ月	1年	2年	4年	8年	推奨交換(年)	備考
	点検部	作業内容									
冷却水系統	冷却水タンク	点検、内部洗浄				○				20	
	電磁弁、減圧弁	分解、点検、清掃			○	○				8	
	冷却水パイプ	分解、内部点検、清掃			○					8	
	ストレーナ	分解、点検、清掃			○					8	
	冷却水系部品	点検、交換			○		○			4	水槽冷却のみ
	ラバーホース	点検、交換	○			○				2	
吸排気系統	エアクリーナ	エレメント点検、清掃				○				4	
		エレメント交換						○		4	
		インジゲータ点検			○					4	
	吸気サイレンサ	エレメント清掃			○					4	
	ターボチャージャ	汚れ、手回し点検				○					
		分解、点検						○	20		
主要部品	排気マフラ	点検、ドレン抜き				○				20	
	シリンダヘッド	点検						○	20	1、2 シングル点検で異常認めれば、全シリング確認する	
	吸排気バルブ	点検、擦り合わせ						○	20		
	ピストン	頂面目視点検						○	20		
	ピストンリング	点検、合い口隙間計測						○	20		
	コンロッドベアリング	点検、計測						○	20		
	コンロッドブッシュ	点検、計測						○	20		
	シリンダライナ	点検、内径計測						○	20		
	シリンダライナオーリング	点検、交換						○	20		
	クランクシャフト	点検						○	20		
	バルブガイド	点検						○	20		
始動系統	バイプレーションダンパー	油漏れ、ラバー亀裂等の点検			○						
		交換						○	8	点検結果による	
	スタート	点検				○				20	
	オルタネータ	点検				○				20	
	バッテリ	液量点検	○							5	MSE は目視点検のみ 長寿命型は 10 年で交換
		電圧確認			○						
計器類	ウォータヒータ	機能点検	○		○			○		2	
	オイルヒータ	機能点検	○		○			○		2	
	サーモスイッチ	機能点検	○		○			○		2	
	オイルブライミングポンプ	作動点検	○		○			○		10	10 年で軸受交換
	油圧計	作動点検	○							4	
計器類	水温計	作動点検	○							4	
	油温計	作動点検	○							4	
	排気温度計	作動点検	○							4	
	回転計	作動点検	○							4	

注 1. 交換の推奨時期は目安ですので使用条件などにより交換時期が早まる場合があります。

注 2. 始動補助のヒータ類は通電時間 10,000 時間程度が寿命の目安です。

注 3. 保守基準はエンジンによって異なりますので、エンジン単体の取扱説明書と併せてご覧ください。

点検及び部品の交換時期の早い方を推奨致します。

点検、○ 修正又は交換

区分	点検項目		毎週	毎月	毎6ヶ月	毎1年	毎2年	毎4年	毎8年	推奨交換(年)	備考
	点検部	作業内容									
警報 スイッチ類	油圧警報 kPa (kg/cm ²)※	作動点検			○						設定値が±29.4 (±0.3)※以上、 狂いが出たら交換
	冷却水警報 ℃	作動点検			○						設定値が±3以上、 狂いが出たら交換
	過速度警報 min ⁻¹	作動点検			○						初期設定値が変化 したら調整または 交換
	スイッチ類 交換				○				8		
保護装置	油圧低下	作動点検			○						
	水温上昇	作動点検			○						
	過速度	作動点検			○						
	エアタンクの圧力低下	作動点検			○						
	燃料油面低下	作動点検			○						
	始動渋滞	作動点検			○						
	非常停止	作動点検			○						
その他	冷却水槽水位低下	点検			○						
	防振ゴム	点検			○		○	8			
	基礎ボルト	点検			○				20		
	カップリング	点検			○				20		
	エンジン操縦装置	点検			○				20		
	燃料移送ポンプ	点検			○				10	10年で軸受交換	
	ガバナモータ	点検			○				10		
	室内換気扇	点検			○				10		
	ソレノイド	作動点検			○				10		
	揚水ポンプ	作動点検			○				10	10年で軸受交換	
	水タンクボールタップ	作動点検			○				10		
	ゴム、オーリング類	点検・交換					○	○	8	分析結果により交 換	
発電機本体	冷却水（軟水のみ使用）	交換			○	○			2		
	消音器・排気管の塗装保守	補修塗装			○				10		
	パッキン(キューピクル扉用)	点検・交換	○			○				パッキンの傷、劣 化具合により交換	
	各巻線								20	10年でオーバーホール	
発電機盤	発電機本体								20		
	AVR、プリント板	運転前の目視確認			○				7		
	絶縁抵抗測定	点検				○					
	端子の増締め										
	計器、制御リレー	運転前の目視確認			○				10		
	遮断器、電源切替器	運転前の目視確認				○			15		

注：（ ）※は参考値